

障害者及び企業に対する ジョブコーチ支援事業について

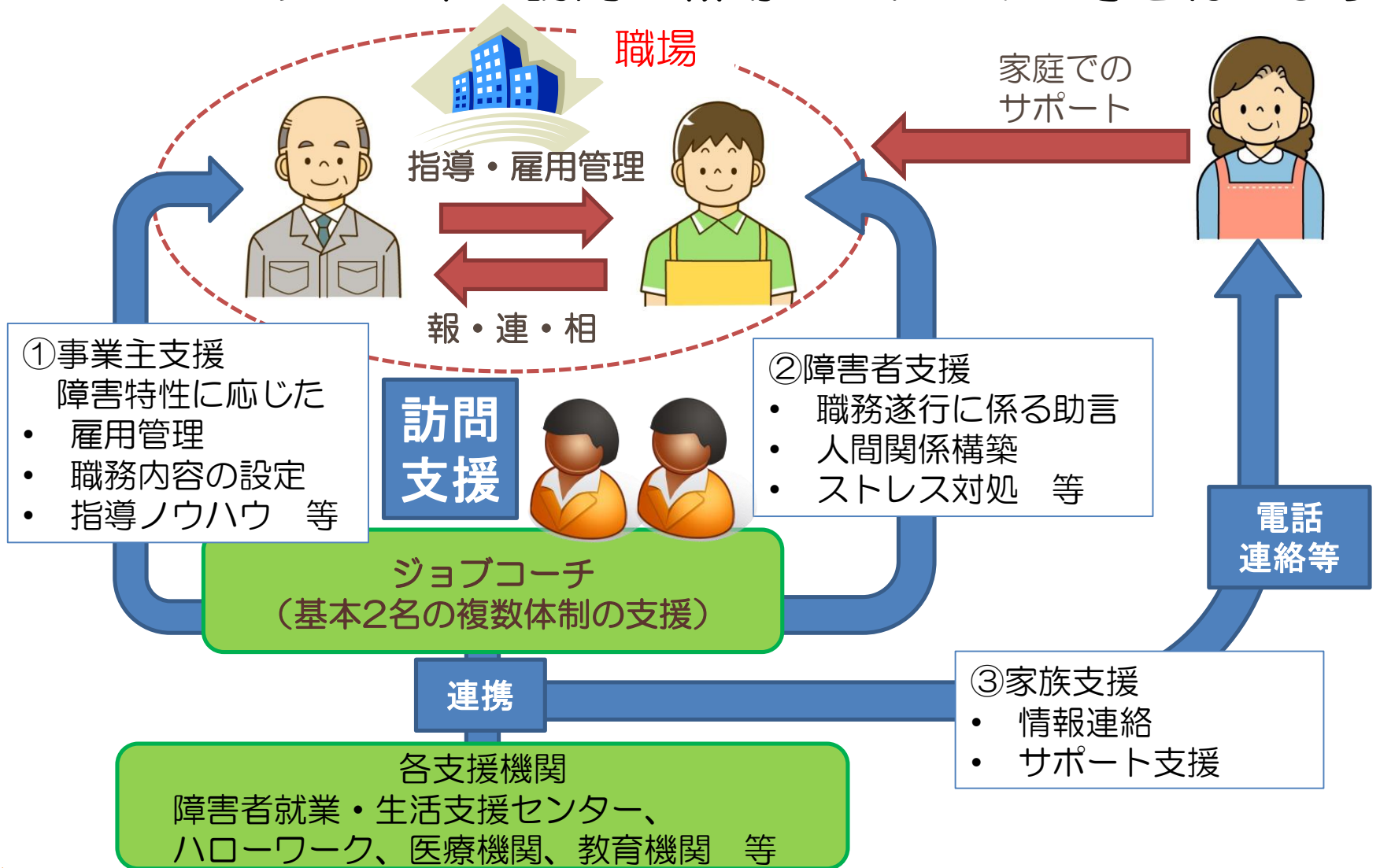


独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部

鳥取障害者職業センター

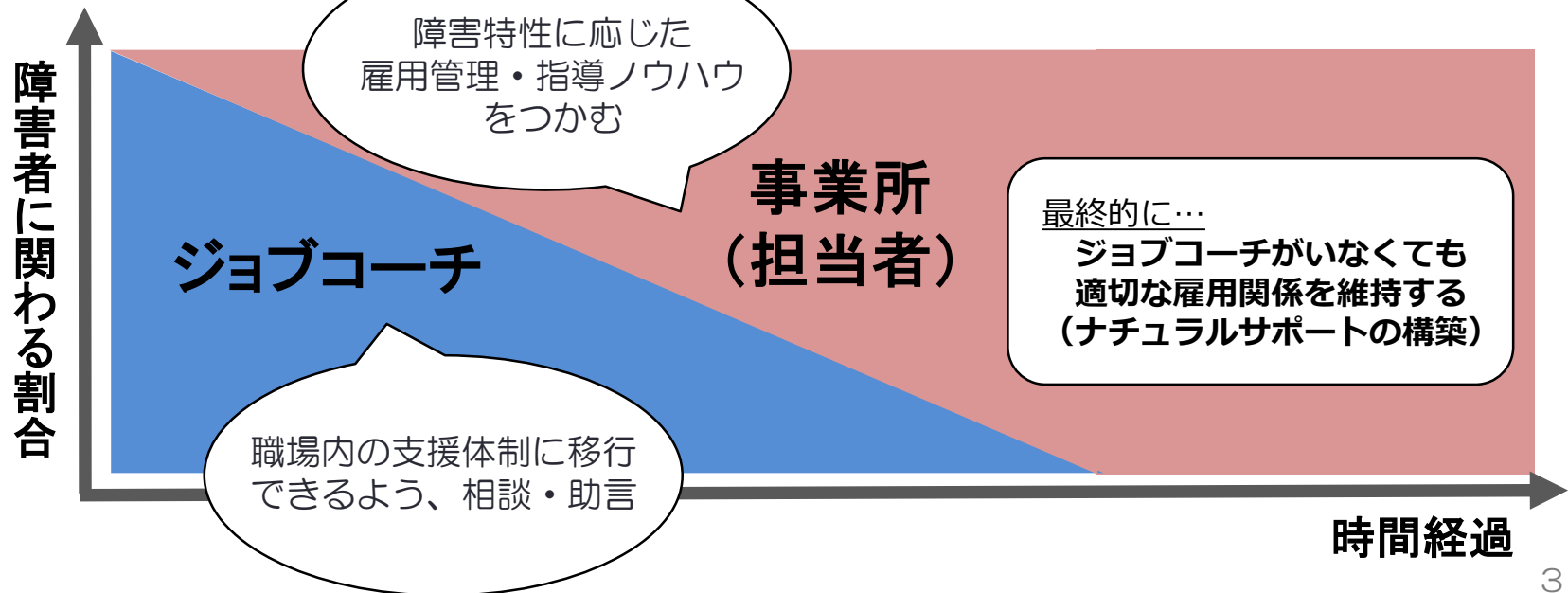
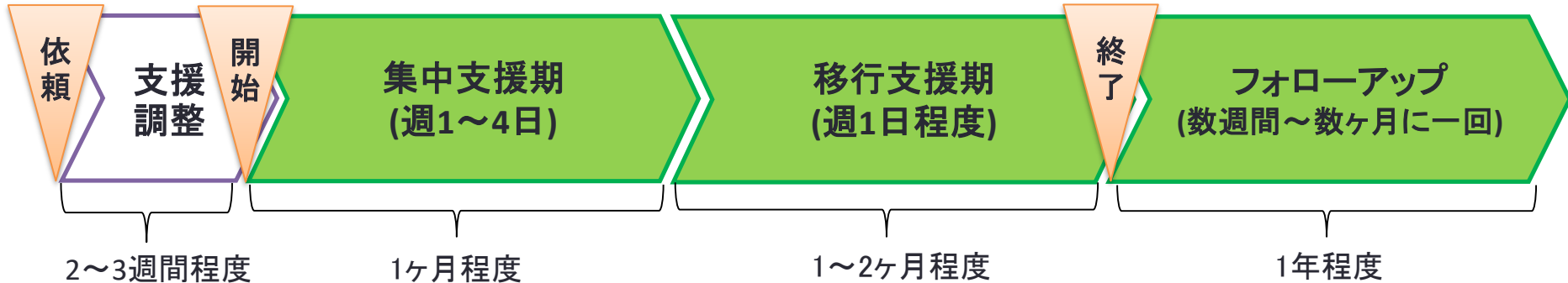
ジョブコーチ(職場適応援助者)による支援事業

ジョブコーチが企業に訪問し職場でアドバイス等を行います



ジョブコーチ支援事業の期間・流れ

ジョブコーチ支援期間は、標準的には2~4ヶ月です(最大8ヶ月)
状況に応じて、支援期間の延長や再支援も可能です



ジョブコーチの種類

- **配置型ジョブコーチ**
 - 職業センターの職員(5名)
 - **訪問型ジョブコーチ**
 - 障害者支援施設に所属するジョブコーチ
 - **県版ジョブコーチ**
 - 鳥取県が配置し、障がい者職場定着推進センターに所属
-
- **企業在籍型ジョブコーチ**
 - 自社の従業員として雇用した障害者の支援をするジョブコーチ

最近の支援の傾向から

「仕事は教えられるからジョブコーチなしで大丈夫！」

「実習の様子からは、特に支援は必要ないのでは・・・。」

「個人情報扱う職場だから、支援者の立ち入りはちょっと・・・。」

「ジョブコーチ」という名称から、
作業面の支援をイメージされますが、
相談や環境調整型・企業支援型の支援が
多くなっている。

例えば障害者支援では・・・

「疲れた時の対処がわからない」

「上司とのコミュニケーションは
どうするのが正しいの？」

「働く上での必要なルール・マナー
がわからない」

「お客様にどうやって声を掛けたら
いいの？」 等

例えば事業主支援では・・・

「障害のことがよくわからない」

「指導や注意はどこまで伝えても
いいのか」

「突然勤務が安定しなくなった」

「面接や実習は問題なかったのに」

「障害特性を踏まえた雇用管理とは
具体的にどうするのか」 等

よくある悩み 1 —概要



社内の清掃業務で障害者を初めて雇用。
本人も清掃の仕事に就くのは初めて。
早速仕事を任せただけで・・・。

- ①掃除してほしい箇所がすべて終わる前に勤務時間が終わってしまう。一人で作業をしているため、様子がわからない。
- ②清掃場所は、各フロアの会議室、廊下、トイレだが、掃除を忘れてしまうところがある。特定の場所ではなく、忘れる箇所は毎日変わる。

よくある悩み 1 —要因の把握

障害者職業センターに相談。ジョブコーチ支援を利用。
ジョブコーチが作業の様子を観察すると…。

①清掃が間に合わない

→各掃除場所で清掃道具が変わるため、何を使うべきか迷っている。また、一人で掃除をしているため、間に合わない時に、誰に伝えていいかわからない様子。

②清掃場所を忘れてしまう

→各場所の掃除内容は説明されていたものの、作業の順番までは細かく決められていなかった。そのため、どこを掃除したのか忘れてしまう様子。

よくある悩み 1—対策①

①清掃が間に合わない への対策

→ジョブコーチからの助言で、
「目で見てわかる」ツールを作成した（右図）。

準備する用具を写真に撮り、
掃除用具入れのドアに貼り付け、
いつでも確認できるように。

→それ以外の困りごとは、担当者
を決め、相談しやすい体制をつくった。



☞勤務時間の清掃がスムーズになり、相談もできるように

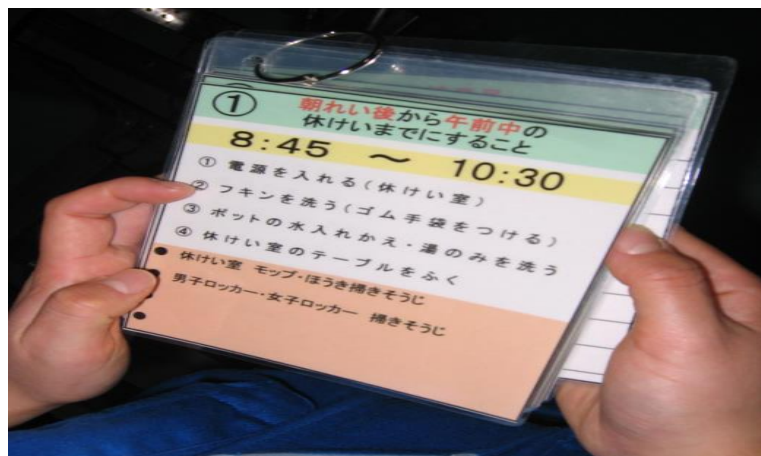
よくある悩み 1 ー対策②

②清掃場所を忘れてしまう への対策

→一日の作業の流れを決めた。

それをもとに、携帯できる作業スケジュール表を、ジョブコーチと相談して事業所担当者が作成。

本人が使用した上で、作業の取り組み状況を事業所担当者で確認。
スケジュールだけでなく、簡単な手順の記載がある形に修正（右図）。



👉 掃除忘れがなくなり、本人の作業把握がしやすくなった

よくある悩み2—概要

事務補助業務で職場実習を利用し障害者を雇用。
本人は経験もあり、職場実習では申し分ない仕事ぶり。
採用に至ったが、本人から心配事が・・・。

人とのかかわりが苦手なため、

- ①休憩中に一生懸命話をしましたが、色々考えてしまって、
疲れてしまいました。
 - ②質問・相談することが苦手で、タイミングを逃してしまいます。
また、忙しい中、質問・相談することに対して、相手からどう
思われているのか考えると緊張や不安を感じます。
- 事業所としてどのようにかかわればよいのか？



よくある悩み2—要因の把握

障害者職業センターに相談。ジョブコーチ支援を利用。主に休憩時間を使って本人と話し合い、ジョブコーチにも同席してもらった。

①休憩時間の過ごし方

→「疲れた時には一人でゆっくり過ごすことが一番リラックスできる」、「特に初対面の相手は緊張してしまう」

②質問・相談が苦手

→「様子を気にしすぎてしまい、相手が手を動かしている時に話しかけることができない」と話す。また、人からの評価を気にすることが、緊張・不安につながる様子。

よくある悩み2—対策

①休憩時間の過ごし方


→ジョブコーチからの助言で、本人に了解を取り、「慣れない内は休憩時間一人で過ごしたい」ことを社内に共有。

②質問・相談が苦手

→緊急時は、事業所担当者の定期的な声かけ、メール等で対応。

→緊急ではないものは日誌に記入。

同時に緊張や不安の確認を事業所担当者が行う。

 本人と事業所担当者との間でコミュニケーションの機会が増えたことで、本人が環境に慣れ、自信につながり、相談できるように

休 憩 時 間	<input type="checkbox"/> げんき 元気	<input type="checkbox"/> わる 悪い ()							
作 業	あそびの 遊戯室	<input type="checkbox"/>			トイレ	<input type="checkbox"/>			
	うすか 廊下	<input type="checkbox"/>			かんまよ 環境整備	<input type="checkbox"/>			
	てあ 手洗い場	<input type="checkbox"/>			せんた 洗濯	<input type="checkbox"/>			
	げんかん 玄関	<input type="checkbox"/>							
	た その他の作業								
本 人 観	ま 困ったことが		<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> ない					
	ま 困ったこと き 気になること う うれしかったこと な ど								
事 業 主 観	れん 連絡事項等								
								サイン	

ジョブコーチ支援の目的は？



- ジョブコーチは「事業所の代わりに仕事を教える人」ではありません。
- 障害のある方にとって、「分かりやすい教え方」「仕事がしやすい環境」について、事業所にも助言し、事業所が障害特性を理解して、その人合った指導・助言を行えるようにします。

※ジョブコーチがいなくても、ナチュラルサポート体制（働く障害者を自然な形で見守り、支える職場内の環境づくり）を整えることが目的です。

ジョブコーチ支援の活用を含めた 障害者雇用に関するご相談は...



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部
鳥取障害者職業センター

所在地	〒680-0842 鳥取市吉方189
TEL	0857-22-0260
FAX	0857-26-1987
Email	tottori-ctr@jeed.go.jp